

## 教 務 部

部長： 船橋 康志      副部長： 河田 晃典

### (1) 今年度の目標

#### ①教育課程の効果的な運用と編成

生徒の適性或進路目標を踏まえ、あわせて豊かな情操を養うことに留意して教育課程を効果的に運用する。学習指導要領改訂に伴い、新しい教育課程の編成を進める。

#### ②情報機器の充実とその活用の促進

授業、校務で使用できる情報機器を整備する。活用についての研修等を行う。

### (2) 主な取り組みの計画

①すべての教科について年度途中に教育課程の実施状況を確認することにより適切な運用を図る。学習指導要領改訂に伴い、本校生の進路志望に対応するよう、新しい教育課程についてのさらに再編を研究する。

②職員の情報機器活用環境の整備や活用の促進を図る。また、ホームページの充実と適時的な更新のための研修やガイダンス等を行う。

### (3) 成 果

①臨時休業等による学習の遅れに対応するよう、夏休み期間の短縮、学校行事の精選、授業の工夫等、学習の遅れが生じることが無いよう対応を行った。また、新しい教育課程の編成に向けての協議を行い、各教科の現状や課題を全体として把握、教科間のバランスなども考慮した編成案を作成することができた。

②情報機器等の整備については、今年度は、GIGA スクール構想のWifi 環境の整備が行われ、各教室にインターネット環境を整えることができた。また、年度末には、新たにタブレット220台などを整備されることが決まっている。1月の教員相互の授業参観週間などを活用し、ICTを活用した授業研究も行った。また、ホームページについては、生徒や保護者への周知事項や校歌を掲載するなど、少しずつ充実を図っている。

### (4) 課題と次年度以降の改善策

①教育課程の運用については、どのような状況においても生徒の学びが止まらないよう、準備しておく必要があり、今後の課題である。また、令和4年度入学生の教育課程の編成については、今後、共通テストや各大学の入試科目の決定に影響されることもあり、県教委や文科省、また、他校からの情報収集に努め、十分に協議を重ね、生徒の主体的・能動的・協働的態度等の育成を図るための新たな教育課程の編成を進める。

②教育のICT化は急速に進んでいる。ICT教育推進委員会を立ち上げ、教員向けのガイダンスを含めた計画等を作成し、更に活用を推進させていく。ホームページの充実については、他校のホームページを参考にするなど、更に見やすさ、内容、更新のスピードなどについて改善していく。